

祝賀挨拶

チュチェ思想国際研究所理事長
ラモン・ヒメネス・ロペス

朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を記念して開催された「自主と主権、社会発展」に関するチュチェ思想国際セミナーに参加されたすべてのみなさんに、祝賀のごあいさつができますことを、わたしはたいへん嬉しく思います。

本セミナーは、朝鮮民主主義人民共和国の創建記念日にさいして開催されているがゆえに、意義深いものとなります。朝鮮は、偉大な指導者たちの賢明な指導のもとに、国の自主独立のために、朝鮮半島の平和と安定のために、75 年におよぶ輝かしい勝利の道を前進してきました。

本セミナーはなによりも、朝鮮人民の永遠の国家主席である金日成主席の業績を再度確認していく機会となります。金日成主席は、チュチェ思想を創始し、日本帝国主義の植民地統治から朝鮮を解放するたたかいに人民を奮立たせました。そして、朝鮮民主主義人民共和国を創建し、朝鮮戦争を勝利に導きました。米帝国主義に敗北をもたらした朝鮮戦争の勝利は、米帝国主義が世界的に下り坂を歩む端緒となりました。

朝鮮労働党と朝鮮民主主義人民共和国は、自己の自主権を行使することにより、朝鮮人民の革命的武力を全面的に強化発展させることができました。

わたしたちは、金日成主席によって創始され、金正日総書記によって発展豊富化され、金正恩総書記によって確固と堅持されているチュチェ思想の正当性と生活力を深く確信しています。朝鮮人民は、チュチェ思想の旗じるしのもとに、社会主義を実現するたたかいにおいて輝かしい勝利をおさめ、朝鮮の自主独立、尊厳を確固と固守していくであろうと、わたしたちは信じています。

わたしは、本セミナーが、チュチェ思想研究普及活動を促進していく重要な契機となることを、また、朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である金正恩同志の賢明な指導のもとに、米帝国主義と対峙する状況のもとで最後の勝利をおさめるためにたたかっている朝鮮人民にたいするわたしたちの支援と連帯を表明する場となるであろうと、確信しています。すべての同志のみなさんとともに、セミナーの成功を祈念いたします。